6 基本目標 - 5年後の望ましい姿-

アクションプランでは、3つの課題を解決するため、次の3つの基本目標を掲げ、 目標を達成するため、5つのアクションを起こします。

基本目標

- 子どもを生み、育てることの不安感・負担感の軽減と、喜びと楽しさの実感
- ② 次代を担う子どもの健やかな育ちと、若者の自立
- ◆ 仕事と家庭の両立と、子どもと子育て家庭にやさしい地域の実現

アクション

1. 地域での子育て支援とネットワークづくり

子どもを生み、育てることの喜びや楽しさを実感できるよう、保育所や幼稚園でのサービスを多様化するとともに、地域の人たちが子育てをする親や家庭を支援できるような事業に取り組みます。

また、地域でのさまざまな活動が連携のとれた活動となるよう、地域社会全体で子育てを支援していくための仕組みづくりを進めます。

2. 次代の親となる子どもの健やかな育ちと若者の自立への支援

すべての子どもが心身ともに健康で豊かに育つことができ、職業や結婚、子育てなど自分の人生を主体的に選択し、社会とかかわりを持った生き方ができるよう支援します。

3. 仕事と家庭の両立支援と男性を含む働き方の見直しの推進

男女に関わらず働〈人が、仕事と子育てとのバランスのとれた生活を送れるよう、職場や働〈人の意識を変えてい〈ため、市民や企業への働きかけを進めます。

4. 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり

子どもと子育て家庭が安心して暮せるよう、住宅、公園や道路、公共交通機関など子育て家庭に配慮したまちづくりを進めます。

5. 子育ての経済的な負担の軽減

子どもを安心して生み、育てることができるよう、子育て費用の負担軽減に取り組みます。

3つの課題

子どもを生み、 育てることの 不安感・負担感

子どもにとって 自立しに〈い社会 職場優先の風土や働き方

アクション

社 会 全 体 で 取 り 組 む 5 つ の ア ク ショ ン

地域での子育て支援とネットワークづくり

次代の親となる子どもの健やかな育ちと若者の自立への支援 仕事と家庭の両立支援と男性を含む働き方の見直しの推進 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり 子育ての経済的な負担の軽減

3つの基本目標

<家庭>

子どもを生み、 育てることの 不安感・負担感 の軽減と、喜びと 楽しさの実感 <すべての子ども>

次代を担う子どもの 健やかな育ちと、 若者の自立 <地域・企業・行政>

仕事と家庭の 両立と、子どもと 子育て家庭にやさしい 地域の実現

推進体制の整備

- 「こども条例(仮称)」の制定
- 組織体制の強化